



「こんにちは 市長です」 5月1日号

天気の良い日には市役所まで歩く。歩くと言うと「すげえな」とびっくりする人もいるけど15分程度、それほどでもない。この間、エフエム太郎の番組『You Note』（水曜日、午後2時～）のパーソナリティに「年齢に見えない。姿勢がしゃっきりしています」と褒めてもらった。中央公園はケヤキが芽吹き始め、芝生も青くなってきた。真ん中をさっそうと歩くのは誠に気持ちがいい。

公園を抜けると保健センター裏の通り。電線の地中化工事をやっている。ヤマダ電機から内ヶ島跨線橋手前まで1・2km、総工費は12億円、半分は国の補助。本年度中には地中化が終わり、令和9年までに道路改良も完了する予定。少し歩くと南一番街との交差点である。いつときは「北関東の歌舞伎町」などと紹介されたことがある。朝の南一番街は実に寂しい。景色を変えたいといつも思う。目をつむって街路を思い描く。飲食店などの軒先に色鮮やかなしゃれた雨よけテントを張り出し、建物に化粧直しをする。広い歩道には立派な樹木を並べる。木々のそばには県内産の木材で作ったベンチ。思い浮かべた様子を部長に話した。表情は明るかった。後は国の補助を見つけて持ってくるだけ。一つのことをじっくり思い描いて「いける！」と思ったらすぐに担当者に話すことにしている。

国道407号の交差点、キャリアカーが大きく曲がって右折する。道路沿線の住民から「キャリアカーは別のルートを」という陳情があった。家の振動が激しいという。陸送の企業にお願いをした。本年度最初の工事は天神山南の内ヶ島跨線橋の改修、約7千万円。大型車両で車道がゆがんでいる。自動車産業で生きているとはいえ…、難しいですね。（4/12記）